



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話聞いて、広島で原爆が落ちて「ハー」で  
 終わっていたけど、でも今は、原爆が落ちてことは悲しいこと  
 で何万人も命がなくなつて聞いて、原爆は落ちてはいけな  
 いものかというところが改められた。義三さんの話の中で  
 “トラックに全身大やけどして人をのせようとして、  
 ”  
 肌の皮がむけてなんともいえない感しよくかしたとい  
 うのを聞いて、すごく怖いことだ。そういうことが  
 おきないようにしたいなと思いました。4tの重さ  
 100万とある「リトルボート」が落ちてたというの  
 を聞いて、見て、「リトルボート」が落ちて何人も人が  
 飛んで大げんかして……。こんなことがない今、  
 平和だなと思いました。こんなことがおきない  
 ためにしたいなと思いました。原爆が落ち  
 人々は皮ふかきつけて苦しい思いをして、  
 私は胸がすごく苦しくなり、悲しくなりました。  
 た。まことに広島県産業奨励館が原爆が  
 落ちて、ホロホロになり、今は原爆ドームを  
 あります。私はこんなことがないように原爆ド  
 ームに行って、どんなことがあったのか深く知れた

なと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私はこの特別授業を通して、原爆の、実体馬喰した人のみ知っていたおそろしさを知りました。7000℃の表面温度を持つリトルボーイが「7000℃の少年」の正体であることも分かりました。7000℃ということは、太陽よりも熱いものがこの地球に落ちてきたということにおどろき、人間の知恵が人間を殺すことになるということに恐ろしさを感じるとともに、人間の知恵は平和のためにつかわれ、人同士を幸せにしていくべきだと思いました。また、原爆ドームは、過去の人々の過ちを未来の人の心に刻みつけていくものとしてありつづけてほしいと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆先生の特別授業を通して私は核兵器の恐ろしさを学ぶことができました。私は池田さんの話で「原子爆弾がおとされた広島に多くの人々が「助けて」とさけんで「生きているのか死んでいるのかわからない状態で安全な所につれていかなければならなかったなど人が人間のような姿ではなかったと聞いて聞いている私も心が痛みました。当時、多くの人々が原爆で苦しんだと思います。今日、「リトルボーイ」、何か、原子爆弾の形などを教えてもらいとても勉強になりました。こうして、原爆投下から73年が経つ今昔の人々が努力したから日本には「もたない・つくらない・もちこまない」と言い伝えられているのだと思います。私たちにできることは原爆を知ることだけでなく核兵器廃絶に向け次の世代に平和の大切さ、命の尊さを伝え広めなければならぬことだと改めて強く感じました。また、平和の尊さを実際に肌で感じ平和への強い思いと原爆の悲惨さを決して忘れてはならないと思います。今後一つでも世界から核兵器が減り平和になることを願います。今日の特別授業はとてもいい経験になりました。この経験を通して今後



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の授業をして  
原爆が危険だとかにともなうため  
で実感しました。

原爆が太陽より熱い人として扱われてしま  
した。

ミサイルがたてお布いでず。

ミサイルの重さ14トンなのに威力が強いです。  
他人が死んで泣く人を見てびっくりした。

最近、他人が死んでなく人として少ないから  
皆の人は悲しい思いをして人生をたぐずり  
てかおらう。

感想は、原爆先生が悲しい事をいっばい  
言ってくれたから感謝をしています。

そのぶんまで生きてください。

未来の子たちに原爆をおして

戦争がおこなうはうにしてください。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今日の特別授業を受講して、こんなに今は平和なのに70年前には広島原爆と長崎原爆というとても悲惨なことがあったということに1番おどろきました。広島に投下された原爆がとても大きく重いことにもおどろきました。アメリカの人はとてもひどいと思いました。どうしてかということ、日本の広島に原爆を落として人が何万人も死んでしまったのを見ていたのに、その後、長崎にも原爆を落として日本をこらしめていたからです。今日の特別授業を受けて思ったことは、原爆によって何万人もの人が亡くなっているし広島で亡くなってしまう人の家族や知り合いがっらい思いをいただいた人がいて、こんなにも嫌なことはないのです。原爆は2度とあってほしくないということです。今日は今がとても平和で幸せなんだということも教えてくださる、大切な経験をさせてくれて本当にありがとうございます。これからも、原爆が2度とおこらないように、世界中の人々に教えてあげてください。応援しています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが、原爆先生の話を聞いて思ったことは二つあります。

一つ目は、原子爆弾の破壊力はすごいなということです。

原子爆弾のことは学習していましたが、実際に原爆先生の話を聞いたテレビを見たりしてこんなにすごいものなのかと驚きました。同時になぜ原子爆弾をアメリカがつくってしまったのかと思いました。

二つ目は戦争はとてもおそろかなことだなということです。人間が、争いや殺しあいのためだけに核兵器を作り、核兵器によって多くの人の命をうばってしまったのはまちがいにすぎないと思います。

ぼくはこの学習を通して人類のおかしな過ちから目をそむけず、しっかりと目を向けることでこれからどうあるべきなのかという改善点が見えてきて、人類は少しずついい方向に進んでいくことができるということに気がきました。なので、これから人間の過ちについて勉強していきたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうごう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生にリトルボーイが被爆した方々の事について聞き、とても心が痛みました。でも、池田さんのお話を聞いて私が想像したものよりも、実際に起きた事の方が悲惨だと思うので、原子爆弾を始めとする核兵器は絶対になくすべきだと思います。アメリカもあの原爆を投下した後の広島を実際に目のあたりにして原爆の怖さというのを実感しているはずなのに、また核兵器を持ち続けているのは何でだろうと不思議に思いました。また、原爆ドームの写真と広島奨励館の写真を見比べた時に、当時の面影はほとんど残っておらず、鉄骨くらいしか原型をとどめていないのを見たり、会社が始まるのを階段に座って待っていた人が一瞬で消え、階段に黒い跡しか残ってなかったのを見たりしたことからも原爆の恐ろしさを感じました。また、核兵器を世界中からなくす事はできな...としても、核兵器を使う事はなくなるようにするために、原爆ドームを「負の遺産」として残り、後世に原爆の恐ろしさを伝えていくべきだと思います。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今回の授業を通し、いろんな感情が湧いてきました。  
 まず1つ目は「びっくり」です。理由はミスがズルットはがれてしまう  
 というマコトや、急に原爆が落下されるというマコトなどがあつたからです。  
 たすけようと手を取りもちあげようとするとヤけどで弱ったミスが  
 おいてしまうというのが、びっくりしました。もし私が池田先生の父  
 だったら怖くて助けられないと思います。急に原爆が落とれるのは  
 心の準備とかできなくて本当に怖いと思います。池田先生の父は訓練  
 と同じように落ちついて行動できたというのがすごいと思いました。  
 2つ目は「悲しい」です。この原爆が落とされた方が74万人で  
 ました。これはとてつ多いと思います。広島の人口が35万人。  
 そのうちの74万人と考えるととてつ多いと思いました。  
 3つ目は「いかり」です。原爆を落とした人は何で落とすのか意味が  
 わかりませぬ。原爆は周りが100万℃。太陽より熱いものを  
 どうして日本に落したのでしょ。しかもビデオには飛行機に乗っ  
 てるアメリカは笑っていました。私は人が死ぬのがおもしろいの  
 かなと思いました。このように原爆の怖さ、苦しさなどは、体験して  
 ない私達も絶対にわかってはいけないと思いました。  
 今回、最初の方に紹介された「7000℃の少年」という本を  
 読んでみたいと思いました。この知識をどこかでいがせるようにしたい





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業をうけてみて、本当にしょう  
げきをうけた。ひふがズルズルとおちていくのをま  
あたりにして、原爆先生の父おやはきょうふでいっは  
いだったと思う。そしてひさい者の人たちもとんでも  
ない痛みさらされたと思う。そして一番ビクリ  
したのがリトルボーイがばくはつした時の温度が  
100万とということ。太陽よりも温度が高い物  
体が近づいてきてくるのはありえないことだし、100万  
をこえる物がおちてきたら人間も一瞬間に消えて  
しまうのもおかしくはないと思った。そしてさきほど書  
いたがひがいにあつた人は全身がまっくろになりひふが  
ズルズルとおちたり、きいりい液がでたりもはや人間  
ではない姿を見て、かなしいし、つらいし、こわいし、そんな  
中アセなかにおびつて、人々のためにがんばった原爆  
先生の父親は強い人だなと思った。私はあまりにも  
の悲しさに2回も泣いてしまった。ビデオで原爆先生  
の父親も泣いてたけどやっぱりもう思い出したくないん  
だなと思った。最後に～このような原爆がもう2度と  
おこらないでほしい。そして、今この平和な時代に生まれた

ぶくし  
りん



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

今までテレビに原爆が投下された日のセモニーは見たけれど、  
どれほど怖い物なのかは知らなかったけれど、今日先生の話を聞いて、  
「日本は絶対に戦争で欲しくない」と思った。トルボイは、気温も  
太陽より熱いとはびっくりした。スカイツリーぐいの高さかないげんが  
が通過することはいつ落ちてくるのか不安だと考えた。かをした人の  
ひんがはかえり落ちる、てどんだけ熱がたのかな。水分もないなんて、  
少し、自分も戦争をしてる時代に産まれなくて良かったと思うけれど  
日本もいつ戦争をするのか考えると怖い。でもそのときのアメリカ  
はどれだけ悪かったのか。スルイな。オバマ前大統領が  
前に広島に来たとき、カヘいきは捨てる、と言ったみたいだが、  
バックの中にはかくのボタが入っていたみたいで、ウツま  
だと思う。元安川での遺体を引き上げるときに、おんぶして、  
持っていたと話があったけれど、ひんが落ちた人はずいぶん重かった  
かもしれないけれど何日か一生懸命か、している姿はまだ自分達にはで  
きない。池田さんは班長でもあり頑張っている話には、思  
わず涙が出そうになりました。昔そんなことがあったこと  
いう事を日本の国民として、心に一つしまっておきたいです。  
貴重なお話をありがとうございました。広島に行った時に、  
そういう所にも行ってみたいと思いました。12月14日長谷川智



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

8月6日。アメリカのエノラ・ゲイによる、原子爆弾「リトルボーイ」が広島に投下された——太陽よりも熱いものが落ちてくるなんて、今ではとても考えられません。

どんなに熱かったんだろう、苦しかったんだろう。見る人はどれだけ悲しかったのだろう。考えただけで涙が込み上げてきそうになります。今回話して下さった原爆先生は池田先生の父である池田義三さんの悲しく、つらい体験談。当時17歳ちよとだった義三さんは、何を感じ、思っ、て1日1日を過ごしたのだろうか。

今回話して下さったことが全てではないとは思いますが、でも私は今後、どんなことをして、そのような悲惨な事件を話し継いでいくのか、という1つの問題の解法への第1歩になると考えています。もう、このような苦くつらい思いをする人を増やさないために、今私は、私達は、日本はどのような行動をとればいいのか、改めて考えるとともに、原爆の怖さや恐ろしさを知ることのできたすばらしい期会でした。

池田先生、真にありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/17

今回は、貴重な時間を得ることができてありがとうございました。あなたのお父さんは、亡くなってしまいましたが、日本のために戦っていたということを考えると僕はとても尊敬しています。そして、僕も日本に貢献したいと考えることができました。僕は、何が起きていたかと考えるだけで、ゾットします。皮膚がめくれかえり、人々たちや、大火傷におられる人々、真空に近い状態のときを過ごした人々たちです。僕は、人々たちが亡くなるのが嫌いです。(なぜなら、おじいちゃんが亡くなったときのつらさを覚えているからです)そして、お父さんは死体を運ぶなど、ボロボロの人々たちをトランクに入れ助けるなど素晴らしいことをしていると思うと、とても見直します。

そして僕は、アメリカは重要な文化財の京都を滅ぼさなかったことから心が広い人々たちということ、太陽より1000度も熱い爆弾、死亡率が40%もたったということが分かることが出来、他にも得ることがたくさんあったので感謝します。今回は、特別授業を90分間も教えてくださり、高南小学校にいらしていただきありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆についてのことをテレビや本でしか知る機会がなかったので、今回初めて被爆した方の経緯を聞いてとてもショックを受けました。爆心地の惨状(皮ふと衣服がくっついてしまった人や肉が見えてしまっていた人の話など)を聞いたときは、おそろしくてゾクゾクしました。また、僕のひいおじいちゃんも、原爆投下直後の広島に、一番最初にかけつけた部隊にいたと言っていました。もしかしたら義三さんのことを知っているかもしれませんが。ひいおじいちゃんは戦争の話をするのが嫌いなので、そのことは聞けませんか?)これは父から聞いた話なのですか?父がひいおじいちゃんと原爆資料館に行ったとき、ひいおじいちゃんは「こんななまやさしいものではないと言っていたそうです。

僕は今まで、特別授業が終わったときには自分には何かできるかということを考えてきました。今回は、原爆のお話をすることだと思いました。世界中の人がおそろしさを理解すれば、「核抑止丸」などというものに



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の原爆先生を通して、広島県の人々の  
つらかった出来事や、思い出したくないという  
ことを話してくれる貴重な体験でした。  
原爆がおちてきた時の怖さがとても  
伝わり、その怖さがとても伝わってき  
て、私まで怖くなり、バクッとなりました。

この体験から、もし、私が生きている  
ときに東京におちてきたら、とても怖  
いと思うし、泣くのではなく、つらい  
まま命がなくな体当のつらさが分かるので  
はないかと思います。

そして、原爆先生が、亡くなった人  
を、かつぎ、燃やす作業を行う  
ということがとてもつらかったと思っ  
ます。それは、亡くなった人を見る  
のがつらいし、燃やす所を見る  
のもつらいと思うからです。

そして、この体験が日本にあつたと

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

いうことを、どんどん来世のこともにつたえ、  
このつらさを、日本に広めたいと思います。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の授業で原爆が投下した時の幸さやうれだけ  
大変だったのかを知るこゝができました。

最初、原爆を聞いたとき自分が生まれる時に来なくて良  
かった、熱に落ちなくて良かった、という気持ちがあ  
りました。でも今日の授業で広島や長崎の人々か  
らの時を人々に幸かったか、人々に大変だったかを知って  
こんなに幸らかったんだ...、という気持ちが変わりました。

原爆が投下された時、熱風で家の屋根や人が飛ば  
されたり、熱さで全身にやけどをおもった人やすぐに死んで  
しまった人がいたり...。自分の親友や家族が死んで  
しまったことを考えることが、とても辛いです。原爆が投下された後、  
トラックの荷台に乗らうとした人達のうしろをつかまうとした時、皮  
がはかばかしく落ちる間、その時の熱さは言葉で  
表せないくらい熱かっただけだと思えました。

自分は、原爆を体験したことは、この授業で知れた  
だけ深くはなにか分かりました。広島に行く機会があつた  
ら原爆ドームに行き、自分の目で改めてこんなに大変だ  
たのか...、と思っながら見に行こうと思つています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話しを聞いて  
 思ったことは、原爆の時代は  
 とても厳しい辛い時代とゆう  
 ことが話しを聞いていてわかりました、  
 ぼくが原爆の話しを聞いていて  
 一番おどろいたのはリトルボーイが  
 太陽より熱い7000℃とゆうのが  
 とてもおどろきました、しかも  
 衝撃波ができるほどのパワー  
 なんだ！とゆうおどろきでびっくり  
 しました。原爆の話しを聞いて感想は  
 ぼくは原爆の話しをあまり聞いた  
 ことがなかったのでも今日初めて  
 原爆の話しを聞いたがとても  
 びっくりしましたなぜなら原爆  
 でこんな人数、死者が出るか！と、  
 とてもびっくりしました。

原爆先生の特別授業とても勉強に  
 なりました、ありがとうございます。





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の言がうまく、すごい想像してしまいました。トクがふけると閉いたら、すごい鳥肌が出た。自分が想像したのは <sup>我</sup> 三つ

女で、恐ろしくなりました。よしぞうさんが見たものよりけろかにレベルが低いと思えます。人が全身大げらで自爆で産んだら子供がかりかりな人、考えたくないくらい怖い。たまたまトラックが来た、ドラム缶がたまあ、たまたま、よしぞうさんは生き残り、よしぞうさんの息子が <sup>本場の</sup> 原爆を知らない子供達へ発信・伝達していくという事は本当に奇蹟だと思えます。今回原爆先生の話を聞いて、原爆についてあまり知らなかったのだと分かりました。原爆リトルホライは3mで4ともあり、直下するのではなく、方角物象を描いて上空約1万mからたど約4kmも矢た行くのだと分かりました。京都をはずした理由は、寺や神社などの文化財があるからだとか分かったけど、それより人の命を考えてほしいと思えました。衝撃波が音速をこえるとは思っていませんでした。原爆といえばキノコ雲だと思っていたがそれは原爆の悲惨さを物語っていると分かりました。炎の温度100万をこえるのだと思います。3000℃で人間の内臓などが <sup>一瞬</sup> 焼きつくされ、灰と骨だけというのはいすこく怖いのです。原爆ドームが広島県産業奨励館だと初めて知りました。自分も身内が今も生きてるので、1人の命は偉大だと思えます。なのに何もしてない人がおびんを死に方として、しかも14万人も生きてるというのは、とても悲しいことだとよく分かりました。そくなつた方の血を見、人肉を見、遺体を見、かまたくな臭いとか、遺体を焼却することはむづからかたと思えます。今の苦しめた面が結核のよしぞうさんはとても強いと思えます。よしぞうさんへの命が助けたのは日々の言葉のおかげだったから、日々何気なくやっていることは命を助けることにはなつたのだと思えました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

私は原火暴先生の特別授業をしてあらためて、戦争のこゝろについて知りました。原火暴先生のお話で、マイクに息をかけた「ブオー」「ブオー」と言う音を出して、その後しずかにならなると安心したけどその後大声で「ビカー」と言ってもこゝろがたがも、戦争の場所本当にいた人は、こゝろがたかと思つた。原火暴先生のお話は、とても糸田かくて生々しい物でした。とくに「人の皮がたがえて、手がすがる所が羊を前に出して歩いている所な」とか糸田かくて生々しかったですそのことを話してくれた原爆先生の父(ビテオ)は、思い出したくないようなことまで話してくれたから、特別授業を受けられてよか、たなよーと思ひました。そして、もう戦争がおきてほしくないものだなよーと思ひました。いつかまかいかおれは広島島の原火暴しりょうかんに行つてみたいと思ひました



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

いままで自分の中で原爆というのは、放射線や爆風、きのこ雲のよ  
うなイメージだったけれど、今回の原爆先生の話を聞きすごく  
おどろかされました。また、池田先生は動作や声などで分かり  
やすくより原爆のおそろしさが伝わってきました。とくに心に残っ  
ているところが2つあります。1つめは、前半の池田先生のお父  
様の実体験の話です。命令の場所に向かうと中のトラックでの  
「助けて...」という人達の姿や、爆心地の防空用水の中に入った人の姿  
を想像すると、おそろしくなりました。原爆は、もう使ってはいいないという  
気持ちになりました。2つめは、原爆のいらいです。約4とし  
かない爆弾で、100万もの高熱を生み出されることでも  
そのような技術があるのであれば、戦争ではなく、アメリカの  
発展や世界の発展につながる使い道をせず、爆弾という方向に行  
ったのが不思議でした。最後にこの授業を通して、唯一原爆  
を受けた日本だからこそ、今だに兵器などを作り、戦争をしている国に  
対して、多くの方がぎせいになるからやめてはいいないとい  
うことを伝えられるのではないかと感じました。さらに、原爆14  
を「負の遺産」として、他国や身近な人々に発信して、いい水  
は「いいな」と思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「原爆」この言葉を聞き思くとそれは、恐い  
その言葉が頭の中にながったといくも、いくら強  
い思い、なにもしていない人たちが犠牲者となり、こ  
の世を去ってゆくその姿を見たらどなただけの人が悲  
しまたろう。爆弾が落ちること知らずにいた人々は  
なにを思っていたのだろうか。一瞬、赤いともせず消  
えた2万人もの命。この2万人もの命を一瞬で黒いカゲ  
として残したもので、それはアメリカ軍によるB29  
爆撃機「エフラゲイ」であった。エフラゲイの中の原  
爆は「トルボイ」と言われる名前であり、意味は少年を表  
す。その威力は20ktにも及ぶ非常に強い原爆で  
ある。いつもと変わらぬ、青天の空が広島に200mも  
のある火玉の打ち熱いものが落ちてくるのをみれば  
恐いといふ感情も生まれる。ほど複雑な心境にな  
ると思ふ。原爆被害にあいながらも兵隊を探  
し続けた人々の心強さに心を打たれ、必死に  
涙をこらえていた。このような悲惨なことが二度と  
おこらぬよう平和な暮らしをした。



スマイル



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話の中で、僕が一番「原爆って、怪物だな」と思ったのは、小さな太陽の話でした。毎年、NHKの番組なんかで、「原爆は怖しいんですよ、おそろしいんですよ」とか何とか言っていますが、それだけ聞いてもよく分かりません。「へ〜」としか思いません。でも、「原爆が降るといのは、太陽が降るのと同じなんですよ」と言われると、本当になんか、圧倒されます。いま、窓の外、青空の中で、太陽が、輝く矢を打てきます。4ラリと見る事ができません。なぜなら矢がささってしまからです。原爆が球体になった時の表面温度は7000℃になるといっていました。僕ははじめ、7000℃がどのくらい熱いのか、数字が大きすぎてよく分かりませんでした。インフルエンザのときの体温(40℃)の175倍だと考えると、身が冷たいがしました。なんか、話を聞いて、原爆って、この世の想像を絶する物や、ドス黒いもの、人の心の悪い部分、それ何より暴力がっまっている人だなと思いました。なので、これからは、外国と仲を良くして、国内の問題を一つ一つ解決していき、いつか、外国と外国の戦争を、止められるような国になりたいと



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業で、まだ思っていたのが話し方がすごく上手だということ。原爆が落ちてくるときの音をさいげんできいて、学習がとてもしやすかった。

あと原爆はとてもおそろしいものだとおぼれた。なせなら爆発した時に近くにいたら、はいけきはで体がほじけとが熱線とで身体が丸こけになつてしまふ兵器はすごく危険なと思ふ。遠くにいても、爆発によるとてつおそろしい熱さと、丸こけになつたおぼけで涙とでしまふ。

ぼくはゲームが好きだ。ドラゴンクエストというゲームで才という呪文がある。ぼくはつづる呪文なのだがそんなとてつおそろしいものをモンスターに当てるといふことをこの授業を通してよく考え、改めようと思ふ。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、この特別授業を通して感じたことが大きすぎて、  
 1つ目は「原爆の怖さ」です。理由は、原爆先生が原爆が  
 落とされる時のイマジネーションも音で表している時に、急にたまり  
 始め、いきなり「バン!!!」と口で爆発音を 叫んだので  
 とてもびっくりしたからです。それくらい原爆先生の父さんが17才で  
 トラックを待っていた時にそれくらいの大爆音が来たとい  
 うことなので、とてもびっくりしたのではないかと思います。

27日は「原爆の熱さ」です。理由は、原爆が空中で爆発  
 した後、球体になれ上がり、その球体の表面温度は  
 7000℃で太陽の表面温度が6000℃と聞いた時、とても  
 おどろきました。しかも爆発した高さが地面から600m  
 しかないというところでも、とてもおどろきました。地上600mに太陽が  
 あるということだからです。地上の表面温度は3000℃というところなのに  
 原爆が爆発した瞬間の人の体でも苦しむたか  
 と思います。自分がもしその場にいたら、すぐに死んでしまったと思  
 います。私はこの特別授業で原爆についてとても興味を持  
 たので、また原爆について調べたいと思いました。  
 それと、「7000℃の少年」と読んでみたいのです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくが原爆先生の特別授業を受講して原爆はあ  
 てはならないものでも戦争がなくなるとはならない  
 ものだと思った。原爆は、一瞬で多くの人の命をた  
 らし、生き残った人にも原爆症をもたらし、多くの人々  
 を苦しめた。もしもそれが他の町に落とされてい  
 たら、自分や友達はいない、たかもしれない。それは戦  
 争がなければならぬ。戦争をなくすには自分  
 の欲望を抑えること、相手を妥協することが必要  
 だと思う。世界では戦争がまだ起っていて、  
 その人たちは戦争の悲惨さを知らなくてしてい  
 る。だから原爆先生のような活動が増えて世界中  
 の人が戦争の悲惨さを知って戦争はなくなると思  
 う。そして戦争は規模の大きなけんかだから  
 規模の小さいけんかからなくしていけば世界が  
 平和になると思う。けんかをなくするためにはみん  
 なが思いやりの心をもつことが大切だと思ったので  
 このことを世界中の人に知ってほしい。





名前は表面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

僕は金曜日の宿題で原爆について調べました。その時は「大変だったんだね」と簡単に思っていました。しかし、今日の特別授業を受講して、初めに感じた大変だったんだねという気持ち以外の様々な気持ちが増えました。

1つ目に感じた気持ちは、「悪い容姿に汚ってしまふのだね。」という気持ちです。指や体の毛はただれ、服はボロボロ、うでさなはめ前方に出して歩いたり、倒れてしまっていた。と先生は言っていました。

2つ目は「原爆のいかにすさまじいのだね。」と思いました。

太陽より10000倍も熱い物体が、広島市をおそい、1つ目のような姿、炭になって、なくなっていました。また、そのしうげき波によってコンクリートで作られた家が簡単にこわれ、あたりは焼け野原になっていました。その時の放射線によって今も、原爆症として難病に苦しんでいることが分かりました。

僕はもう二度とこの原爆と、この戦争をや、ては、いけないと思います。原爆で戦争でたくさんの命をうばいました。

だからといって放つアメリカをうらんではいけません。戦争を起さず、負の遺産を作らないように、たくさんの人の命をうばらないようにするために、一人一人が心がけなければならない。

人への最後は感謝でした。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島に住んでいた人たちは、なにも  
わらくないのに、3000°というすく暑  
熱線を受け、一瞬であと残もなく  
きえてしまったことを知、すく悲しい  
気持ちになりました。そして、衝撃波の  
速さがあまりにも速くておどろきまし  
た。私共も、池田よしづの先生の  
立場から、人びとの姿を見て、なにも  
言えなくなつたと思、います。話を聞いて  
いた方が、すくなくなりました。  
本当にこのよなことがあつたことを  
知ると、絶対このよな原爆はあつた  
本らないものだと思、います。なぜ  
「ヒロシマ」が作られたのかすく  
不思議です。すく、本当に私共が  
とらな、たに痛みにたえられないと思、  
います。本当にこれがあつた原爆の  
のが、すく信じられないです。これから  
このよなことがあつたことをおぼ、います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は表面に記入してください

この授業を受けて、一番心に残ったのは人間が人間の姿でなくなっていたという事です。原爆が「落とされるまで」は、普通に人間の姿だったのでしょう。それが「原子爆弾のせい」で変わり始めてしまった。この話を聞いていてあわれみとも悲しみともいえない感情が湧いてきました。このようなざん酷な事態を二度とひきおこさないために、全ての国が核兵器を捨て、平和になってほしいと心から願います。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの授業を通して今までよりずっと知識がふえた。1つ目はエノラゲイについてだ。B29エノラゲイからリトルボーイが落とされたのは知っていたけどその名前が機長チベットの母親の名前ということについては初めて知った。次は原爆のきりのことだ。最初はエノラゲイと同じスピードでいてその後重かすり、はらうまのはあつたけど、それで4km先までとびのはがっくりした。しかも原爆が2回も爆発していたことは初めてだった。10月にはしかも島病院上空の600mのところではくはったということも近くのものまでとけたということになる。想像するだけでもすごく怖い。これからは勉強に必要に知識だけではなく日本の未来に必要な知識として真の怖さとどわておく。今おぼえた事をおねなようにもらった資料を何回も読み直しておく。



名前は表面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、最初原爆のことをあまり知らなくて、初めて聞くことは  
かり下した。一番おどろいたのは、原爆の温度(7000℃)は太陽  
の表面よりも高いということでした。それが人に当たったら、本当  
にヤけどが痛いと思うのがすぐに分かります。ぶらぶらに歩けない  
ためう下をななめ前にしながら歩いて、いるのも始めて知り  
ました。人形で再現したのを見た、本当にかわいそうで、あんな  
人が沢山いたら、すぐに助けたいけれど、助けられないのが  
本当につらいなと思いました。けれど、原爆が落とされた  
8時15分から何時間後かに、もう調査などをして、これは  
大丈夫かなど、しっかりと調べていた人たちも本当にすこ  
いなと思いました。最後に入心、また原爆病などにかかっ  
ている人はまだいると聞いていたの下、自分ができることは、  
かりやっ、みんなが元気になるように少しのこと  
から協力できるようにして、助けられるようにしたいなと  
思いました。また、今回の授業で、どれだけ原爆は人々に被害  
をもたらしたのか、原爆を体験した人はどう思ったのかなど  
色々なことが知れて良かったです。今回聞いたことは、かり  
頭の中に入れておいて、また調べたいなと思ったら自主学習で  
調べたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、「8時15分 ヒロシマを生きぬいて許す心」「この計画はヒミツです」という原爆<sup>じゅくわ</sup>について書かれた本を以前読みました。その時は、絵や文でしか説明されていなかったのので、原爆投下の瞬間や、原爆投下によってどのように変わってしまったのかなどが、よく分からず、実感がおきませんでした。だから、今回の授業で、原爆のひさんさがより分かって良かったです。

お話をきいている時に、「ハエ」「ウジ虫」という虫の名前が出てきました。近くに座っていた虫嫌いの子は、顔をしかめて、ききたくなさそうな姿勢をとりつつも、耳はふさいでいませんでした。他の人も、ききたくない言葉が出てきても、けして耳をふさいでいなかったのので、「真剣にきいているんだな」と思いました。

今回は、とても貴重な体験をさせてもらいました。この授業で分かったこと、感じたこと、考えたことなどを忘れずに、次に生かしていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

たぐさんのことを知り、学びました。特に広島に落とされた原子爆弾(リトルボーイ)のことについて、習い加っているから姿勢をたもつことかできる、<sup>ラジ</sup>オソニックという気圧などをはかることかできるというようなことか、心に残りました。先生の父にあたる義三さんの九日間には胸が痛むお話をした。トラックで道を進むことかできないほどの被爆者の群羊をか兵隊さん助けて、と言ってもどうすることかできないことかに対して自分がその立場にならしてみると自分か小青けないと思つた。元安川の死体一つ一つをかついて集積場まで運び、重油をかけて火をまくことは自分は糸色対にやりたくないことだし、見ているか傷ましい光景だ"からいやだ"と思つた。原爆は非人なものを生み出すので、いけないことだ"と思つた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回、授業を受けたことで、戦争の恐しさ、原爆の威力、人間の愚かさ等々色々なことを知れた。池田先生の話し言葉から、色々な感情が脳を行き交った。そして、戦争をもう決してしないよう考えた。そのために自分に何かできるのか、このことを少しでも多くの人に伝えることだ。時間は過去には戻らない。だから、いつまでも戻らない過去にすがるのでなく、おとされる未来が良くなるようにすることが大切だ。自分に自分が言う。そしてあらためて、戦争は大切なものだと思った。広島に落とされた原爆により戦争の恐しさを人々が知ることができたからだ。そして、原爆という言葉が日常で使われないようになる平和な世界が来ることを祈りたいと思う。





名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

7000℃の少年。この言葉の意味が分からなかったけれど、授業を受けてから原爆だということが分かりました。太陽の表面温度よりも熱いときいて、私には想像もつかないくらいの熱さだったのだと思いました。動画を見て、教科書や本を見た時より悲しかったことが分かりました。よしぞうさんの9日間をきいたとき、アメリカにもたらされた原爆を受け、こんな風なことが70年前の広島に起こっていてそれ下もめげずに兵隊として活動していた人がいたことに実感が持てました。原爆ドームという名前と写真しか知らなかったけれど、もとは広島県産業奨励館だったことをきいて写真を見ておどろきました。爆心地にあつたのによく残ったなあと思いました。写真ではなく、実際に見に行きたいです。私たちは40%もの大勢の人々の生命をうばった原爆が残した原爆ドームを大切に守りたいです。いっしょにがんばりたいです。

よしぞうさんは原爆資料館に行き、被爆者のような人形を見て「きれいすぎる」と言っていました。その言葉は体験した人だけに言えない言葉なのだと思います。私は原爆も戦争も体験せず、平和な世の中しか知りません。だから、このよしぞうさんのつばやきの意味は分かりません。しかし、体験していないながらも、原爆についてくわしく知ることができ、被爆された人々の様子について知ることが

できました。特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

5分の、よしぞうさんが語った動画と、よしぞうさんが被爆者、戦争友に宛てた手紙をきいて、私は涙が出そうになりました。今日まで、自分にはあまり



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、思ったことや分かったことが2つあります。1つ目は、関係しているか分からないけれど、「7000度の少年」という題名についてです。それは、初めはどのような意味なのか分かりませんでした。しかし、先生の話を知った後分かってきました。それは、広島に投下された原爆「リトルボーイ」という名前が少年という意味でもあります。そして、太陽は6000度だけれど7000度である。という2つのことから共通することは「原爆」のことだと思っています。だから、「7000度の少年」=「原爆」のことだということも分かりました。

2つ目は、原爆を受けた人についてです。それは、原爆をよく知らなかったころの私は「何かをしている人が沢山いる。」ということしか思っておりませんでした。しかし、今思うと、原爆を受けつけない私達は原爆を受けた人の「思っていること」や「思っていたこと」はくわしく分かりませんが、でも、「助けて、助けて」と兵隊の人に求められている様子を見て、とても辛い日々があったんだと思いました。このことから、広島や長崎に住んでいない原爆を受けた人へ受けつけない私達が何か出来ることをしたいと思いました。これから生きていく中で、原爆が起きなくても、それに似たようなことが起きるかもしれない。そんな時が来たら、私達が起きた所へ、少しでもいいから手助けが出来るようにし、少しでも役に立てればいいなとこの授業を受講して思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

今日の原爆先生の特別授業を受けて、私は、やはり原爆はこわいな  
 と思いました。映像で観たようにわずか一瞬で家などがやけちゃたり、  
 熱くて人の心臓はかたまってしまいました。テレビでは、心臓はかたまり、  
 私は下にたまたが、7階で歩く人の様子をえがいた絵を見たことがあります。  
 今は、その絵をおもい出すと、とてもかわいそう。でもどうやら、助けけるのが、  
 自分なら、どうやら、助けあげるのが、どういうことをしてあげたほうがいいの  
 か。私でもよくわからないので、当時の陸軍さんたちもすごく苦労した  
 んだろうと思いました。私は、この授業で一番びっくりしたのは、原子爆弾  
 の熱さです。7000℃で人があんなに苦しんでいる。太陽よりも熱い  
 ことを知ったのでびっくりしました。今回の授業で、原爆のことについて深く  
 考えることができました。もっとも、よく怖いことを質問してみました  
 と思いました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、「原爆」の話を知りて、思ったことがいろいろあります。それは、「原爆」はよくないということです。これは、だれでもいっようなことですが、やはりこのことが大事です。なぜなら、知ってのとおり、原爆は、何も良いことを生まないからで、原爆は、一、しゅんにして、多くの人の命がうばわれた、あげくに、環境も破壊されました。このことをうけ、僕たちのような若い人たちが、これをうけとめ二度とこんなことにならないようにすることか大切です。このまうのひどいことを減らすために、僕は、解決策として、核爆弾をなくすことです。僕には、なぜ核を持ちたがるのかよく分かりません。たぶん、核をもつと国が安心するといふことなのでしょうが、なんでこんなにかがいを出す核がほしいのか分かりません。とにかく、僕たちにできることは、核といふものを深く理解し、そのひげきを、くり返さないことだと思ひます。この授業をとまひして、このまうなことを学びました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

私はこの授業を受ける前は、「歴史」として、広島と長崎に原爆を落とされたことを知っていました。そのくわしい様子は知りませんでした。今日のこの授業で、くわしいことを知ることができました。一番心に残ったのは、元安川に沈んでいた死体を、一体一体担いで集積所に運び、重油をかけて焼却したことです。身元の確認もせず腐敗する前に燃やしてしまうのは仕方ないことだと分かっていても、遺族は何の知らせを受けることもなく、安否が分からない不安な日々を送ったことを考えると、胸が痛くなります。また遺族だけでなく、それを行った兵隊の人たちも辛かったと思います。しかし逃げ出さず、自分たちに与えられた任務をやりぬいた兵隊の人たちがすごいと思います。そして、まだ生きている人の手当てを一生懸命しているところも尊敬しました。戦争は兵士だけでなく、罪のない一般の人々にも被害をもたらす、あてはならないということが、改めて分かりました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆が広島に落とされ、落としたのが、アメリカ軍、  
 くらいしか、特別授業を受ける前は知りませんでした。  
 話を聞いていて、話の言葉が当時の現状を忠実に語っていて、  
 聞いているうちに、心にささっていく。なんで自分はこんなにも大切な事を  
 一つも知らなかったのだろうと思う所がありました。  
 亡くなった時の人達をあらわした、むけいをみて、先生のお父さんが「きれい  
 すぎる」とほろりとつぶやいた、と言う事を聞いた時、画像もいっしょに  
 みてた私は、のどのおくがきゅっとなるような感じになって、少しの時間  
 がたまっていました。むけいで表わせない程のつらさだったのだなと実感し  
 ました。なぜ、政府の問題なのになんで話をきいていて、思ってしまう  
 所がありました。戦争はないほうがいいと、この話をきいて、  
 強く強く思いました。深く老えるとどんどんいろいろ思ってくる  
 事があり、こんなにつらく、たいへんだったか、90分の間に何回も  
 思いました。このような話をきけるのは、あと何回あるか  
 分からないので、今回の授業の事を忘れずに、毎日生活して  
 いきたいと思いました。貴重な体験ができて、とてもよかったです。  
 です。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

原爆先生のお話を聞いたリ、えいぞうをみてバ  
かいたみました。そして、今、私か生きてること  
いろいろな事かきせきときせきでてきているのだ  
と、実感しました。最初に原爆先生か言っていた  
「7000°の少年」の意味か授下された原爆の名前  
とその原爆の温度だとかかりました。

原爆先生のお父さんかおんぶしてつれていて  
あげた方が生きていて安心しました。

けど、その弟かなくなってしまったと  
聞いてビックリしたし、かなしかったで  
す。必死になつてお姉ちゃんを助  
けられるような人を探しお姉ちゃん  
の場所につれていったリ、病いんに  
もつれていったからお姉ちゃんか  
生きていられるということか弟に  
わかってほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほくは原爆先生の授業を受けたこと  
でたくさんの方が学んだ。

一つ目は、原子爆弾についてだ。  
原子爆弾の投下才能「エラゲイ」は、エラゲイの機長の  
ナベツト大さのお母さんの名前だ  
あること。そして広島に落ちた原爆は  
「リトルボーイ」と名がわいていたことなのだ。  
二つ目は被爆者達の思いだ。原爆先生  
が言封す一言一言が被爆者のむす  
子なのだからとても重たく感じた。  
その口から発せられる話もとても  
重たく感じた。

この授業を通じて本当に  
いろいろなことを学んだと  
思っている。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆の色々なことがしられてよかったです。原爆やれましにきょうみかわいた。これからは自分こもしててみたいと思う。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

今日は今日の原爆先生の授業を聞いてびっくりした  
ことが3つあります。

1つ目はトラックの荷台に人をのけるときに手の皮がはが  
れることです。お世あう今のこの地球でトラックののせる  
だけで手の皮がはがれることはないからびっくりした。

2つ目は原爆で広島市の人口が35万人で被爆者数  
が24万人で死者数が14万人という広島市の人口の約  
半分ぐらいの人が死んだ。2つあるこの11月1日  
でこの日はたまたまの人が死んだ。2つあることはほんと  
とても悲しいし怖いと思う。

3つ目は上空600mで爆発したことです。600mで爆発した  
あとに地面がぐんぐんあつたにほろしを前にたまたま  
歩けたいほろたいにほろしと暑のあつたを今日初めて  
知ったからびっくりした。

他にもいろいろなことを学んでた。たまたまのことを知ったから  
このことを生活でいかしていきたい。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

とても怖かったです。私は社会で特に原爆暴について調べることもありましたが、しかし体験した話を実際に聞きとても悲しくてこんなに「ヒドイ」こと本当にあったのか、と思ってしまうほどでした。昔の日本はやっていることが本当におかしいと思いました。まじ「ポツダム宣言」を受け入れていれば「何十万人も亡くなる方やつらい思いをする人なんか一人も出なかつたはず」です。そして「7000℃の少年」が「なんのことなのか。私は「リトルボーイ」だ」と思いました。理由は、この爆弾が直径200mにもぶく氷あがったとき7000℃にまでなつたから「7000℃の少年」と名付けたのだと思います。原爆が落ちたときの衝撃波や放射線は後遺症が残ってしまうため、戦争が終わり何十年たつてもくるしむ人たちがたくさんいるということも知り、とてもかわいそうだと思いました。2週間ほど前には「ラオス」のことについて学びましたが、ラオスは不発弾がたくさん落ちていてそれにさわれた子供



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/17

今日の授業を受けてはじめて思ったことは「わいっ、  
 何故か」といって、フー——… フー——… フー——…  
 ビガッ//というときに「糸女村に来る」って分かってる  
 のに、心臓が止まったかと思いました。7人の声だけが  
 実際はこの数倍以上と考えるとゾクゾクします。  
 でも原爆がおちるなんて私も分からなかったら  
 だろう、とも、とも、とも、わかんない、ただ授業した時の  
 比にならないうら改め、思いました。次に思ったことは、  
 こんなこといえないほうがいいと思いませんが、「すこい、  
 7です。本当は177はならないと思いたけど、原爆の比を  
 少したけないうら思いました。何故か」といって、人間の力で  
 太陽以上の温度をつくれるということからです。太陽  
 は表面温度6000もあるのに原子爆弾の中心部はなんと  
 100万度！太陽の表面温度の約167倍と、人類の近づ  
 いては行けないほどの領域にたっていると思えます。  
 これらのことから原子爆弾のすごさ、なによりこの世を知  
 ることができた。これからは自分達からのご先祖様に伝え、  
 これからを歩むことができればいいなと思います。



原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

トラックに乗っている時もう人ではない姿、  
そして手をひっぱたいたらとれてしまった。なんと  
も言いあらわせないけど、原爆のひさんさなどが  
わかります。よしぞうさんが原爆資料館で、  
「きれいすぎる」といったのは、もって体の状態がわるか  
たんだなと思いました。広島の人たちは、そんな  
な原子爆弾という悪魔がまってくるなんて思っ  
てもみなかったことだ。ろうく、被爆者の中には  
灰となって、いっしょんにして消えてしまう。そ  
んなひさんなまじなひかたは、せうたいにあ  
てはならないまじなひかたです。ほくは、あの話  
を聞いて、心の中でふるえていました。  
かわかどけてしまう。全身がやけどしている。  
広島と長崎に原子爆弾が投下されたとい  
うのは、知っていたけれど、こんなひさん  
んで、こんなにおそろしいものをとはい  
めてしりました。なんともいいあらわせない  
けど、あんなにいきには山の人々や建物を  
も火焼きつくす。かわいそうばないけど、



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆の言も聞いていて、こわいという言葉では表せられない気持ちになりました。原爆の恐ろしさ、威力が、予想以上におそろしいものだったからです。7000℃という、太陽よりも熱いものが、地上600m上にあつたらと考えると、真下にいた人たちは、熱いと感じる暇もなく、一瞬間でせくなつたのだと思います。しょうけき波のことも考えると、ビルなどの建て物も、粉々になつてでしょう。今まで人間は豆頁を使えば、重カ物になんか負けなかつたと思つていましたが、それはまちがつていました。長さ3.12mの兵器によつて、人間は14万人もせくなつてしまいました。人間は弱い動物であると思ひ知らされました。前にある本を言読みました。1777戦争のお話で、ある登場人物が、い、ていほした。日本は「和ぐらう」の年代の者は、戦争によつて「ひどい目にあつたはずなのに」と。また過ちをおかしてしまつたのです。原爆によつて被害を受けた唯一の国も戦争を応援してしまつたのです。今も戦争がある予介はあります。日本のような国が、もうでな仕事

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

ねがひたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の特別授業を受けて、  
原爆をもう2度と使てはいけないと思いま  
した。理由は、また日本と同じように原爆を投下  
されたら、人がたたくなくなったりするから使て  
はいけないと思いました。

原爆がばくはした時に地球たいになるの  
を知てびっくりしました。私はしりぞけ合うようにばく  
はつするのかなと思て、いたけどちかういうことを  
知て本当にびっくりした。

爆心地の近くにいた人はいっしゅんできえて気体  
になることを知てびっくりしました。人がとけてな  
くなるのかなと思た。ほうしゃのうで人がいっしゅん  
でとけることを知てびっくりしました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

一番におどろいたのが、死んでいた人が、原爆によって、いっしょんで体が消え、かびだけが残った、という所だった。大きな爆弾で、一つの爆弾で、こんなことができるなんて、おどろきのおどろきだった。手前をだして、助けて、助けて、ということが、心の底から、おそろしい、こわい、地ごとだ、と思った。だから日本は、戦争はしてはいけないと言っている理由が分かった。戦争は、だれもだれも人をこわす。そんなことせつたいにしてはいけない。それ、なにが正しいのかわかんない。戦争をすれば、指導は、得るために、兵隊の人の、くらしている人のために、おろくは、たえなしのだからやらない。私は、生きる中でせつたいに戦争をしない。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/17

私は今日、いろいろな事を学びました。一つは「原爆は恐ろしい物だ」ということだ。今日は主に広島のみげきを教えてもらった。広島では8月6日に原爆が投下され被爆した者は一人残らず亡くなった。皆、皮膚がはがれ内や脂ぼうがでてきている。兵隊が助けようとしても皮膚がすり落ちるだけで目かけることはできなかった。と言っていた。唯一、日本だけが今までに原爆を落とされ、苦しい思いをした。日本はこのことを他の国にも広め、世界を争いがない戦争がない平和な所にしていった方がいいと思う。あの一枚きで人生がくらったり、人の命が失われ皆の生活が変わった。あの瞬間にたまたま地下にいた人、遠くにいた人、トンネルの中にいた人はすごくラッキーだったのだろう。日本にしか分からないこの怒り、恐怖、おなしさを今の世界遺産の原爆ドームが表していると思う。将来、原爆の恐しさを子どもに伝えていきたい。

ありがとうございました。